

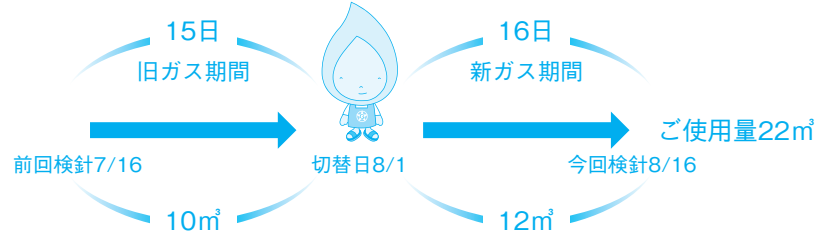
8月分(ガス熱量の切替日を含む月)のガス料金の計算方法

旧ガス = 46MJ/m³ 新ガス = 44MJ/m³

1. 8月分(切替日の8/1を含む月)のガス料金の算出はガスの熱量の変更(46MJ/m³から44MJ/m³)を加味した上であん分致します。

[例]

○(7/16)から今回検針日(8/16)までのガスご使用量が22m³の場合



○あん分計算式

$$\text{旧ガス使用量} = \frac{(44\text{MJ} \times \text{総使用量}22\text{m}^3 \times \text{旧ガス期間}15\text{日})}{(46\text{MJ} \times \text{新ガス期間}16\text{日}) + (44\text{MJ} \times \text{旧ガス期間}15\text{日})} = 10\text{m}^3$$

※ 1 m³未満の端数切捨て

$$\text{新ガス使用量} = \text{総使用量}22\text{m}^3 - \text{旧ガス使用量}10\text{m}^3 = 12\text{m}^3$$

1ヶ月間のガスご使用量を切替日前後であん分し、それぞれの使用量を各料金表(イ・ロ)の単価を用いて算出し、その合計額を早収料金(検針日の翌日から20日以内にお支払いいただく料金)とさせていただきます。

2. ガス料金の算定方法

○上記 [例] の場合

$$\begin{aligned} \text{早収料金} = & (\text{旧料金表の日割計算基本料金} + \text{旧料金表の調整単位料金} \times 10\text{m}^3 (\text{旧ガス})) \\ & + (\text{新料金表の日割計算基本料金} + \text{新料金表の調整単位料金} \times 12\text{m}^3 (\text{新ガス})) \end{aligned}$$

[適用する料金表] ※金額表示：税込み

イ：旧料金表 46MJ/m³

原料費調整単価：-14.97円

一般ガス供給約款		基本料金 (1ヶ月あたり)	調整単位料金 (1m ³ あたり)	基準単位料金 (1m ³ あたり)
A料金	1ヶ月の使用量 24m ³ までの場合	819.72円	233.88円	248.85円
B料金	1ヶ月の使用量 24m ³ を超え 204m ³ までの場合	1,501.20円	205.50円	220.47円
C料金	1ヶ月の使用量 204m ³ を超える場合	8,640.00円	170.50円	185.47円

ロ：新料金表 44MJ/m³

原料費調整単価：0.00円

一般ガス供給約款		基本料金 (1ヶ月あたり)	調整単位料金 (1m ³ あたり)	基準単位料金 (1m ³ あたり)
A料金	1ヶ月の使用量 25m ³ までの場合	819.72円	222.90円	222.90円
B料金	1ヶ月の使用量 25m ³ を超え 213m ³ までの場合	1,415.88円	199.05円	199.05円
C料金	1ヶ月の使用量 213m ³ を超える場合	6,985.44円	172.90円	172.90円

※原料費調整単価は原料費の変動に応じて毎月見直し、適用前月の「ガスご使用量のお知らせ」に記載しお知らせいたします。

沖縄ガスへのお問い合わせは 電話 098-863-7730



**沖縄ガスは
お客さまが期待する
エネルギーとサービスを
提供し続けます**

ホームページ：http://www.okinawagas.co.jp